

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 慢性閉塞性肺疾患合併肺癌患者における術後6分間歩行距離の臨床的意義のある最小変化量』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 リハビリテーション科 職位・氏名 理学療法士・大澤一貴

### 【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は手術前後の慢性閉塞性肺疾患合併肺癌患者における、身体機能の推移を調査することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、術後の身体機能やQOLの維持・改善につながります。

### 【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

### 【研究に用いられる試料・情報】

情報:病歴、手術記録、年齢、性別、身長、体重、肺機能検査記録、身体機能、質問紙の記録等

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

### 【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2018年3月より利用を開始します

### 【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 瓜田純久

### 【試料・情報の取得方法】

対象者:2018年3月～2023年1月までに東邦大学医療センター大森病院

リハビリテーション科において、術前から理学療法を行なった慢性閉塞性肺疾患合併肺癌の方

方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを後方視的に解析します。

### 【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院\_研究代表者:大澤一貴 役職:理学療法士\_

### 【利用する者の範囲】

・東邦大学医療センター大森病院 理学療法士 大澤一貴

### 【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 リハビリテーション科 大澤一貴

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年3月31日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 リハビリテーション科

職位・氏名 理学療法士・大澤一貴

電話 03-3762-4151 内線 6646(77332)